

資料3 HCV 薬剤耐性変異測定検査依頼先

薬剤耐性変異の測定は保険適用外ではあるものの、以下の4社による外注検査が可能である。各施設の検査会社担当者に直接照会されたい。

(1) ビー・エム・エル(BML)

BML社ではPCR-Invader法によって以下の2項目を解析している。

1) HCV NS5 INV 法(依頼コード No.12300)

NS5A 領域 2 か所(Y93、L31)

L31F/M/V は、定性報告(変異あり、変異なし)

Y93H は、変異株存在比率を相対定量値(1%未満～99%以上)によって報告。

2) HCV Y93H INV 法(依頼コード No.12216)

NS5A 領域 Y93H 変異株存在比率を相対定量値(1%未満～99%以上)によって報告。

(2) LSI メディエンス

LSI メディエンス社ではダイレクトシーケンス法により、HCV 薬剤耐性変異解析(項目コード 26137)として NS5A 領域の L31、Y93 の 2 か所の HCV 変異を解析。

(3) エスアールエル(SRL)

SRL社ではHCV DCV 耐性変異(L31/Y93)(項目コード 6506-3)として、ダイレクトシーケンス法による NS5A 領域の L31、Y93 の 2 か所の HCV 変異、およびサイクリーブ PCR 法による NS5A 領域の Y93H の HCV 変異を解析。

L31、Y93 を野生型(Y)、変異型(H)、混在型(Y/H)等で報告、同時に NS5A 領域 Y93H 変異株の存在比率を 10%単位で報告。

(4) 保健科学研究所

保健科学研究所ではダイレクトシーケンス法により、薬剤耐性変異解析(項目コード 7631)として NS5A 領域の、L31、Y93 の 2 か所の HCV 変異を解析。L31、Y93 について「変異なし」「変異型」「混在型」等で報告。